

令和7年度  
第10回 長田地域語らん場を開催しました！

開催日時：令和7年11月28日（金）13:30～15:30

場所：長田みのり会館

参加：地域の皆さま42名

内容：開会・あいさつ（語らん場について）

前回までの振り返り

地域の現状

長田地域の「目指す地域像！！」について意見交換

（ワールドカフェ方式で実施）



「現状報告」 長田地域担当 植栗保健師より

※R6年度の特定検診とアンケート結果、長田地区の生活習慣における特徴的な課題について報告

※地域のサロンや老人会、自治会などにも希望があれば啓発活動可能！



「老人クラブ活動について」 白浜町老友会 中村氏より

以前は参加者少なく存続の危機にありました。現在は、毎月の定例会後に交流会を開くことで約20人が参加する活発な会になっています。

当初は老人会への参加に抵抗があったものの、入会してみると新たな人との交流や、年に1回のスポーツ大会が非常に楽しい！楽しみながら参加できる場を作ることが、老人会の継続と地域のつながり維持に重要と感じます。



「カーリング交流会について」 白原町 松浦氏、松田氏より

長田公民館の講座として長田地域全体でカーリング交流会を開催され、普段、顔を合わせない住民同士の繋がりになりました！！

「楽しかった！」「ハマってしまった！」「自身の地域でも開催したい！」一方、実施にはフローリングの床が必要なので、公民館の設備によっては開催が難しい課題もある。

「買い物ツアーの終了について」 ゆたか荘 地域連携室 山口氏より

ゆたか荘が実施していた（事業所の送迎車を活用）大場町の買い物ツアーを利用者の体力低下や足腰の悪化による参加の減少のため、R7.12月で終了します。

R7.5月から移動スーパーとくしまが稼働し、新たな買い物支援の選択肢ができ、買い物ツアーからの円滑な移行ができたと捉えています。



# 『目指す地域像！！』

## 1グループ

### 小豆崎町・西里町

「安心、安全な町づくり」

西里町：新たに西里町に家を建て住まいを始めた方も取り込みながら

小豆崎町：一つの会合に固定化されず、周囲の人を知る。  
顔見知りを増やす。  
寄ってもらう場をつくる。

## 4グループ 長田町

「耕作放棄地の活用」

これまでのノウハウを  
若い方へマッチング  
野菜作りの野菜の活用  
交流が希薄になっている→復活！

## 3グループ

### 大場町・白木峰町

「交通の利便性が悪い、今後、  
コミュニティバスの検討も必要」  
「地域の会合に若い方も  
参加してもらえるようにしたい」  
(見守り)

## 2グループ

### 中田町・御手水町

御手水町：「住宅を増やしていきたい！」

眺めよし！便利も良い！

中田町：「5年後の想像がイメージできない！  
持てるようになるとよい！」

会合に参加する人は決まっている。  
どうしたら参加者を増やせるか…悩み

## 7グループ

### 白浜町 猿崎町

「現状維持！」

子どもを増やしていかないと…  
移住してくれないかな。  
家庭からの地域活動への  
参加者を  
増やせるよう声かけしたい

## 6グループ

### 白原町

「みんなが集まる場」

集まる場…若い方、  
80歳より上の人が集まらない  
公民館、川掃除、

若い男性増えてきているのは良い。

## 5グループ

### 正久寺町・高天町

「正久寺のカーリング  
を広げていきたい！」

老人会の参加者少ない（男性）  
集いに若者の参加が少ない  
世代間交流の機会を  
増やすことを大事にしたい。

今回は、「長田地域が目指す地域像について」ワールドカフェ方式で参加者皆で意見を出し合い、今後の目標について話し合いました！！

同じ長田地域でも、自治会によって地域性や考えが違うので「自治会ごとの目標が考えやすい」とのことでのことで、自治会ごとに今後の目標がまとまりました！！

あくまでも今回の語らん場参加者の声の集約なので、この声を元に今後、生活支援コーディネーターとして地域の皆様の声をうかがい目指す地域像の共有を行います。引き続きよろしくお願ひいたします！！